

新型コロナウイルスによる感染症への今後の対応(第42報)

静岡市卓球協会員の皆様には、コロナ禍の中、感染拡大防止対策にご協力をいただき誠にありがとうございます。

2023年に入り、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向となっており、3月5日時点において静岡県の1日の新規感染者数が「277人」、静岡市が「84人」にまで減少しました。また静岡県内の感染警戒レベルも「国評価レベル1」にまで下がって来ています。

この状況下を踏まえ政府より、3月13日(月)から日常生活におけるマスク着用に関して「個人の判断に委ねる」との指針が発表され、新型コロナウイルスに関しても、5月8日より感染症の分類を「2類」から「5類」に移行する事も発表されました。この事を踏まえ、静岡市卓球協会として今後の大会開催、運営について協議し、以下の事を決定しましたので、会員の皆様にご連絡致します。

1・3月以降の大会についての対応について

- 1-① 3月以降に開催される静岡市卓球協会主催試合は、引き続き「静岡市卓球協会のガイドライン」を適用し開催する。よって、大会時にはマスクを着用した上での来館を継続する。
- 1-② 観客に関する事も、静岡市卓球協会のガイドラインに示された内容を遵守し、選手、スタッフ以外については「無観客」での開催を継続する。
- 1-③ 但し、継続措置に関しては「2023年6月30日」までとし、それ以降については、社会動向や、官公庁が発表する方針を踏まえて「感染拡大防止対策」の方向性を決めていく。

2・感染拡大防止対策を継続決定した理由

- 2-① 卓球以外の競技団体からも、続々と感染拡大防止対策の緩和について発表されていますが、新型コロナウイルスの脅威は依然払拭されておらず、感染症の分類が「2類」から「5類」になっても、感染リスクについては変わっていない。よって大会に安心して参加出来る環境作りは協会として実施して行く必要がある。
- 2-② 静岡市の教育委員会からは、市内の小中学校に対し、「3密を避ける」という方針が未だ継続されており、学校関係役員とも協議し、今は緩和する時期ではないと判断した。少なくとも6月開催の中体連に、3年生が「新型コロナウイルス」に感染して棄権する事態を少しでも防ぎたいという観点から、6月30日まで継続という根拠となった。

コロナ禍の収束がようやく見えてきた状況となってはきましたが、まだまだ油断してはいけない時期でもあります。現状をご理解の上、今しばらく感染拡大防止対策に、ご協力をいただきたくお願い致します。

以上